ほうゆうたより 12月号

編集委員:施設長 池

功司

2015 年もあとわずか、なんだかんだと言いながら、一年が終わってしまいます。 今年 4 月 ホームは開設 10 年を迎えました。 一年があっと言う間に終わると言い続けて 10 年、光陰矢の如しことわざの通りです。 当然、お年寄り達の年齢分布も変わりました。 2016 年になると、100 歳代のお年寄りが 3 名、90 歳代が 9 名となり、この年代でほぼ 7 割を占める事になります。 開設当初からのお年寄りは 3 名元気に生活しています。 最高齢は満 105 歳、下は満78 歳年明け 1 月には満79 歳となります。 その差 27 歳、親子ほど違いますが、どちらが年上か見た目では分かりません。 やはり、長生きのお年寄りは自分でご飯を食べられ、排泄もきちんと出来る人です。 私みたいに、コメの汁を沢山飲んでも長生きは難しい様です。

話は変わって、今年も夏祭りや花見、徘徊模擬訓練など家族の皆様や町内会、ボランティアの方々に多くのご支援を頂きました。 いざと言う時、頼りになるのが町内会の人々やご家族です。 天候不順の昨今、春までに爆弾低気圧が何回来るか心配していますが、せめて正月三が日は穏やかに過ごしたいものです。 皆様方に一年間の感謝と、益々のご健勝を心から祈念申し上げます。 来年もご支援ご協力、宜しくお願い致します。 良いお年を・・・!



12/25 日行われたクリスマス会の風景です。

私のサンタクロース姿もお年寄りに飽きられてきました。 と言うのも、プレゼントは金目の物ではなく、ささやかな日用品では腹の足しにもなりません。 黙ってプレゼントを受け取られると、少々気になります。 後は、甘いケーキを食べて、ご機嫌を直してもらうしかありません。 しかし、2階の職員がうっかり、3時にケーキを食べるのをすっかり忘れてしまいました。 食べ物の恨みを買ってしまいました。



12/28 日餅つきです。 今年の 28 日は仏滅の三隣亡。 仏滅は何をするにも悪い日とされ、三隣亡の日に家を建 てると、火災などが起こる日と言われています。 縁起 の悪い日だから変更しなさいと、母親に言われました が、そんな悪い日だからこそ、餅をついて悪い事を餅に からめ手食べてしまおうと考えました。 しかし、お年 寄りが餅を食べる段になり、のどに詰まらせないか心配 になりましたが、お年寄り達には、そんなの関係ネ~! とばかりに、餅がスイスイ喉を通っていきます。

来年の災いも、一緒に飲み込んでもらいました。

1月の行事予定

- 1・1/2・3 書初め・カルタ取り
- 2・1 月生まれ 星さん 1/11 94 歳、日下部さん 1/20 79 歳、大場さん 1/5 95 歳